

## <別紙> わたしの真意が伝わらない（なぜわかってくれないの）

### 事例1（家庭版）

子どもが「友だちに仲間外れにされるから学校に行きたくない」と言ってきた。「そんなことくらいで何を言ってるんだ」と強く叱ると部屋に閉じこもってしまい、学校も数日休んでいる。社会に出たらもっと大変なことがたくさんあるということを伝えたかっただけなのに、私の本当の気持ちがうまく話せない。顔を見ると「いつになったら行くんだ」と、思わずきつい口調になり会話が續かない。どう伝えればわかってくれるのだろう。

### 事例2（職場版）

チームの目標数字の未達が続いていることから、リーダーとして課題と具体的対策をメンバーに伝えた。理解を示し協力的な者もいる中で、「結果ばかり意識する前に、なぜ出来ないのか要因を明確にするべきだ」と反論してくる年上部下がいる。チームのために懸命に考えて提案しているのに、「なぜわかってくれないんだ。もっと協力してくれてもいいじゃないか」とイライラしてしまう。どう伝えればわかってくれるのだろう。

### 事例3（ご近所版）

高齢化が進み、町内のゴミ置き場にある植栽の手入れができないことが自治会で問題になっている。会議ではすべて切ってしまうという案が出ているが、ゴミ置き場に隣接している家の人からは「ゴミ置き場ということが強調されて見た目が悪くなるから嫌だ」と言われた。手入れをする人がいないと道路の安全にも関わるので切ろうと言っているのに「自分たちの都合だけで勝手に決めるな!」と怒鳴られた。どう伝えればいいのだろう。